



# 両津小だより

両津小学校  
H29. 7. 21  
NO. 5

〒952-0014 新潟県佐渡市両津湊200-1 電話 0259-27-3642

ホームページ <http://ryoutsu-es.sado.ed.jp/> Eメール [ryoutsu-es@sado.ed.jp](mailto:ryoutsu-es@sado.ed.jp)

## 1学期ありがとうございました

校長 新発田 靖

学校横の両津支所の工事（取り壊し・建築）が進んでいます。

学校では、静かで粉じんのない（窓を開けられる）環境を保障するために、中庭を挟んだ支所とは反対側の校舎に教室を配置しました。2階には1・2・3・4年生とさくら組の教室が、3階には5・6年生の教室が並んでいます。

工事の方々のご努力もあり、事故無く安心して学校生活を送ることができています。

また、1年生～さくら組の教室が並んだことで上級生と下級生が関わるが多くなり、そのことによるよい姿も見られています。また、5・6年の高学年としてのリーダーの意識も高まり、これはこれによりよい教育効果が表れていると思っています。

異学年の子供が一緒に学ぶ場所としての「学校」の意味を改めて認識できたように思います。

さて、1学期が終了しました。4月の学校だよりも掲載した「グランドデザイン」にも示した取組を、ここでしっかりと振り返りたいと思います。

次頁に児童・保護者の1学期についてのアンケート結果を示します。このアンケート結果と学校関係者評価委員（宮川安則様、神藏千代子様、柴田衛様、高橋佳子様）のご意見をもとに2学期の方針を定めます。方針については次号でお知らせします。

1学期、皆様のご理解ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



支所側の校舎と体育館



中庭を挟んだ支所とは反対側の校舎

## ＜学校生活アンケートの結果（児童）＞

( )は昨年度1学期の割合

NO	質 問	大変そう思う	そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
1	授業がよく分かる	63人 50.0% (40.5%)	53人 42.1% (48.8%)	10人 7.9% (9.9%)	0人 0.0% (0.8%)
2	友達といっしょに考えたり、話し合ったりして学習がよく分かるようになった。	75人 59.5% (-)	42人 33.3% (-)	8人 6.3% (-)	1人 0.8% (-)
3	生活科や総合的な学習の時間で、地域の人のことや佐渡のことやそのよさがよく分かる	85人 67.5% (59.5%)	37人 29.4% (35.1%)	3人 2.4% (5.4%)	1人 0.8% (0%)
4	学校は楽しい	89人 70.6% (64.1%)	27人 21.4% (27.5%)	6人 4.8% (6.1%)	4人 3.2% (2.3%)
5	なかよしの友達がいる	113人 89.7% (82.4%)	11人 8.7% (15.3%)	1人 0.8% (1.5%)	1人 0.8% (0.8%)
6	あいさつはよくできている	69人 54.8% (46.5%)	36人 28.6% (44.3%)	16人 12.7% (8.4%)	5人 4.0% (0.8%)
7	困っている友達がいたら助けてあげたい	101人 80.2% (78.6%)	24人 19.0% (19.9%)	0人 0.0% (1.5%)	1人 0.8% (0%)
8	好き嫌がなく何でも食べようとしている	75人 59.5% (49.6%)	31人 24.6% (32.8%)	14人 11.1% (14.5%)	6人 4.8% (3.1%)
9	テレビやゲーム、スマホの操作が合わせて2時間以内である	2時間以内 71人 56.3% (56.5%)	2時間くらい 41人 32.5% (25.2%)	2時間超える 8人 6.3% (9.9%)	3時間以上 6人 4.8% (8.4%)

※四捨五入処理のため各項目の合計が100%にならない場合があります(H29は丸める処理をしていません)。

## ＜保護者アンケートの結果＞

( )は昨年度1学期の割合

NO	質 問	大変そう思う	そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
1	授業がよく分かる	33人 26.8% (20.9%)	64人 52.0% (62.8%)	23人 18.7% (14.7%)	3人 2.4% (1.6%)
2	生活科や総合的な学習の時間で、地域の人のことや佐渡のことやそのよさがよく分かる	40人 33.1% (32.3%)	75人 62.0% (63.9%)	6人 5.0% (6.9%)	0人 0.0% (0%)
3	学校は楽しい	59人 48.4% (53.9%)	56人 45.9% (39.2%)	6人 4.9% (6.9%)	1人 0.8% (0%)
4	なかよしの友達がいる	67人 54.5% (60.0%)	51人 41.5% (38.5%)	4人 3.3% (1.5%)	1人 0.8% (0%)
5	あいさつはよくできている	27人 22.3% (17.2%)	74人 61.2% (63.3%)	19人 15.7% (18.7%)	1人 0.8% (0.8%)
6	困っている友達がいたら助けてあげたい	32人 26.2% (26.3%)	81人 66.4% (69.8%)	7人 5.7% (3.1%)	2人 1.6% (0.8%)
7	好き嫌がなく何でも食べようとしている	26人 21.0% (20.0%)	48人 38.7% (40.8%)	44人 35.5% (34.6%)	6人 4.8% (4.6%)
8	テレビやゲーム、スマホの操作が合わせて2時間以内である	2時間以内 52人 42.6% (40.3%)	2時間くらい 39人 32.0% (31.0%)	2時間超える 22人 18.0% (23.3%)	3時間以上 9人 7.4% (5.4%)

※無回答の項目があったため、合計数が同じにならない項目があります。

※四捨五入処理のため各項目の合計が100%にならない場合があります(H29は丸める処理をしていません)。

## ■保護者アンケート自由記述より（順不同） .....

○毎日の出来事をたくさん教えてください。

△うさぎの飼育は止めてあげてもよいのでは。暗くせまく淋しいところで育てる小動物がむしろかわいそうで、しいたげているイメージです。自宅で飼うならあのような放置は誰もしないはず。

○登校のことから、学習まで先生方は、とても細やかに見てくださり、有り難いと感じています。運動会もとても楽しかったです。まだ、友達に対して思っていることを全ては伝えられないようですが、子供が悲しい気持ちの時助けてくれる優しい友達がいるようです。

△プールが始まり蚊に刺され始めました。刺されやすいようで家では、毎日虫除けスプレーをしています。これからの時期不安です。

○宿題や家庭学習が定着し、学校に行くのも楽しみみたいです。

△あいさつが促さないと自分から言わないことがあるように思います。

△算数の繰り下がり繰り上がりが苦手のように、教え方が教科書を見ると自分の時と違うため、教えるのも大変なんです。どうにか時間をかけてやっています。宿題に1時間以上かかることも多く、家の子だけが苦手で時間がかかるのかもしれませんが、繰り下がり繰り上がりのドリルやプリントの時は少し宿題を少なくしていただけたらと思います。靴の件以来、学校に行くのが前より気が進まないときもあり困っています。

○担任の先生を始め、校長先生、先生方のおかげで学校の雰囲気がとてもよく、感謝しています。運動会も素晴らしくフィナーレも感動しました。昨年の六送会で各学年の出し物がなかったが（楽しみにしていたので）残念に思いました。各学年1生懸命考えて、6年生に感謝の気持ちを伝える出し物に、いつも感動していたので、大変だと思いますが、また見られるとよいと思います。

○一年生の頃の学校への不安定な思いがなくなってきたようなので安心です。アクシデント・トラブルも先生方と連絡をとりあえるので安心してしています。感謝。

△2週間ぐらい、学校から帰ってくると、とても頭を痛がり宿題をやるのも大変でした。何か学校でストレスになることはあったのでしょうか。

○1, 2年生のピコ太郎を踊る（運動会）姿がとてもかわいらしくて、ユーモアもあり親子で楽しめました。有り難うございました。

△算数の宿題で分かっていないことが増えているのが気になります。

△教科によって、よく分かっているのと分かっていない差が激しいです。

○子供はテストやノート、プリントの字をきれいに書くよう気を付けているので、とても見やすくなりました。宿題をもっと増やしていただけるとありがたいです。

○クラスのお友達と仲良く、楽しく過ごせているようで嬉しいです。先生のご指導のおかげで、返事がきちんとできたり、身の回りのことを自分からするようになり感謝しております。

- 運動会の応援がとても力強くよかった。授業が分からないときは居残りさせていただきました。今後も先生の都合がよいときに放課後に残して教えていただきたいと思います。
- 行事を通し、子供の成長、頑張りがよく見られたと思います。自学を毎日こつこつとやっていて、よいと思います。
- 自学を昨年引き続きやってくれているので、このまま続けていってくればよいなと思います。親に言われなくても自主的にやってくれば、なおよいです。
- 運動会で、アイピーカード交換や閉会式後のハイタッチなど、子供が普段接することの少ない地域の方や、友達の親とのコミュニケーションが図れてよかった。
- △年々児童数が減少するためかもしれませんが、プログラムに保育園児の種目は必要ない気がします。先生から、子供に話されているのかもしれませんが、子供にも分からないらしく、毎年紅白の応援席がはっきりせず、場所をとるときに悩むときがあります。パンフレットに記載していただければ幸いです。
- 家庭学習（プリント）家の人と一緒に学習ができてありがとうございます。
- △提出期限の宿題で期限までにできない子がいると聞きました。1回目は全部できなかったけど、2回目は頑張っで期限までに提出しました。他の友達も夜中までやって提出できたと言っていました。がんばっている子供もいるのにそのようなことを聞いて、やりきれないようになりました。提出期限はしっかりと守らせて欲しいです。
- △今度の運動会は競技と競技の間の時間（用意の時間）がスムーズではなかった（長かった）ように思います。
- 鼓隊や民謡の練習を頑張っているようでとても嬉しいです。
- 本人が誘った友達が一緒に野球部に入り楽しくプレーできていることがとてもよかったとこだと本人は話しています。
- 運動会では、競技や応援と全児童が頑張っていたと思う。最後のハイタッチは皆の表情が見え、声もかけてあげられるので、ぜひずっと続けてほしい。
- 課外授業やクラブなどには積極的ですが、宿題がなかなか…影響が妹にも飛び火しているので担任の先生にも、ものすごくお世話になってます。引き続きよろしくお願ひいたします。感謝。
- ミニバスの練習時、4年生の子がスクイズボトルの中身を全部こぼしてしまい、子どもが予備で持っていた粉末清涼飲料をあげたと聞いてうれしかったです。
- △運動会…今年5、6年の競技（パイレーツオブカリビアン）おもしろみがなく、距離も短すぎてつまらなかった。綱引きは親の男女の比率があっていないので、父親の多い方が勝つのはあたりまえだ。
- △バザーとコンサートはあまり…、皆でほっともつとを食べるのが好きではないです。午前コンサート→解散・自由観覧の方が合理的。学校のための寄付金は全額を提示して割ればよいです。
- △運動会等の行事をPTAなどに気を遣わずに学校主体で日程内容などを決めてください。親のためではなく子供のための活動を希望します。

（たくさんのご意見ありがとうございました。今後、検討させていただきます。）

## 地域教育懇談会(H29. 7. 12)の記録

### 1 全体会（東警察署様）

#### (1) 非行防止について（18才未満）

- ・平成28年度の様子  
件数8件（11名，親への暴行，万引，恐喝）
- ・きっかけ…先輩や友達からの影響（誘い）
- ・夏休みに多くなるもの  
…たばこの所持，深夜(23:00~)徘徊



- ・深夜徘徊の補導…青少年の健全育成を図る。帰宅を促したり，警察署へ保護したりする。  
家庭に連絡したときには，補導の趣旨を理解していただき，健全育成に協力していただきたい。

- ・ネットが犯罪被害の入り口になることもある。（サイバー犯罪対策課がネット対応の窓口）SNS（フェイスブック，ツイッター，インスタ等）誰と連絡を取っているのか，きちんと確かめて欲しい。

※ 犯罪被害者になると共に，犯罪加害者になっていることもある。

※ スマートフォン等推奨ルール（県PTA連合会）を実践して欲しい。

- ①家庭で約束（使い方について話し合う）をつくる。
- ②相手も自分も傷つけない使い方をする
- ③使用時間小学校8時，中学校9時までにする。

#### (2) 不審者情報について

- ・声掛け事案2件(秋津，原黒)
- ・祭り等に警察官に制服で見回りをして欲しい（小さい祭りには少ない。痴漢に対する抑止力になる…要望）

#### (3) 学校への質問・要望等

- ・祭りに行く時間など学校としてのきまりはあるか。

⇒ 学校生活のきまりに帰宅時間はある。地域行事などのイベントの時など，家庭で相談して動いて欲しい。

### 2 地域別情報交換

#### (1) 吾潟・原黒 地区

##### ①子どもの安全を地域で守ろう

- ・吾潟地区の歩道を工事中だが，全部は付かない。
- ・セーブオンからコバック辺りの道路の除雪が困難。  
積もると子どもは歩くのが大変になる。

⇒子ども会では雪の量を見て取り組むこともあるが，朝は忙しく対応できないときもある。



⇒地域の方が午前5時頃から好意で行っている年配の方もいる。ただ、雪捨て場がなく曲がり角のところに山積みとなり、車から子どもたちの発見が遅れるのではないかと心配である。誰に話を持って行けばよいか分からない。市の建設課にしてみる。

- ・「スピード落とせ」の看板の設置はどうなっているか。カーブのところに置いたのでは、見えていても認識はしていないのではないか。

⇒カーブより前の桜の木辺りでないと認識しないのではないか。設置の専門家に聞いてみる必要があるのではないか。

- ・セーブオン辺りで不審者に声をかけられた。ちょっと脇に入ると人通りがなく、心配になる。吾潟地区は、バス停まで車で送り迎えが多い。
- ・夏休みの心配事。吾潟地区にため池が多い。滑って落ちると這い上がりにくい。柵がないところが多い。

⇒ため池に近づかない声掛け指導をする。

## ②地域懇談会の参加者人数を増やすための工夫

- ・授業参観の後にやってはどうか。学級懇談会は6月の授業参観で行い7月は地域懇談会にする。
- ・地域懇談会の内容を、子どもとの教育相談を後に悩みなどを聞いて、それを議題にするのもよいのではないか。
- ・メール配信，子どもに図書館開放も結果見えず。
- ・時期はこの時期がよい。テーマに魅力を出す。
- ・上の子ども時は、話したいことがあったが、下の子になるに連れ話し合いことがなくなっている。
- ・話し合いの結果がでないものばかりで、話を出しても解決しないから話さなくなって来たのではないか。要望書等を出して解決していかなければ改善されないし、改善させる見込みをつくれれば参加者が増えるのではないか。
- ・以前は会議の間に子どもに映画を見せることもした。小・中学校一緒にするならば、中等教育学校も一緒にしてほしい。学校説明会も、6年生を対象に開いてもすでに決めてしまっているのでは意味がない。4年生辺りから始めて意識を高めて欲しい。
- ・時間を改善して欲しい。地域の子ども会の役員なので責任から参加している部分大きい。

夜は疲れているし、家事で時間づくりが困難なので昼間がよい。

- ・一人で家族を支えている方も多く、仕事時間を削りにくいのではないか。
- ・子どもの予定，親の予定がびっしりあり，時間をやりくりして出るのが大変。親子関係づくりの改善も必要。今の時(年)代が忙しい。

## ③その他

- ・佐渡市親子海岸清掃に兄弟で参加した家族があった。子ども会の方が、その兄弟に声をかけていた。お家の方は忙しいので子どもだけで参加するように言われたらしい。出してくれたお家の方や、その兄弟に大変感動した。褒めて育てることが、学校でも家庭でも大事である。

## (2) 湊 地区

### ①子どもの安全を地域で守ろう

- ・ドーム付近では子どもが遅くまで遊んでいる姿が見られなくなった。
- ・加茂湖で遊ぶ姿が見られる。若宮神社後ろ船揚場付近。もう少し見回りが必要なのではないか。要望として警察の方に見回りをお願いしたい。



- ・ドームの通り，裏通り，車の駐車が多く車と車の間から子どもがふと出て来て危ない。
- ・自転車の乗り方について，低学年の自転車の乗り方ももう少し指導が必要かもしれない。

### ②地域や家庭での子どもの様子

- ・子どもの起床時間等，一人できちんと時間に起きてくるので子どもの中で生活のリズムができている。
- ・共働きで，夏休みに等家に一人であることが多くなるので心配(熱中症等)

## (3) 夷 地区

### ①子どもの安全を地域で守ろう

- ・自転車の乗り方について警察署の方から3，4年生対象に交通安全教室で指導。商店街の通行について路上駐車が多いのでアーケード内自転車通行可。1，2年生も交通安全教室内で自転車の交通のきまりを少し指導して欲しい。
- ・天の川駐車場で遊ぶ子どもたちがボールを追いかけ，跳び出したり，スケートで飛び出したりしている。
- ・加茂湖での水難事故に注意。
- ・福浦公園にて小学生ではないと思うが花火をしている。火の取り扱いに注意。
- ・放課後や夏休みなどの楽しい時間の安全意識をもって欲しい。
- ・下校でのあいさつはよい。登校でのあいさつは声が小さい。
- ・登校時の横列歩行やあいさつで，高学年から声を掛けやお手本となるあいさつがあるとよい。
- ・2列での登校班がある。遅れ急いで登校している子どもも見かける。遅刻しないように保護者より声掛けがあるとよい。下級生へ上級生からの思いやりをもってもらいたい。
- ・一列で歩くのも大事だが，歩行者への配慮が大事なのではないか。一列で歩く理由付けや歩行者が来たときの班長からの声掛けが大切。
- ・車へのお辞儀がよい。



### ②地域や家庭での子どもの様子

- ・ラジオ体操場所までの交通安全（自転車，キックスクーターで行く際の注意，夏休み後も子どももいる。）
- ・ふれあいギャラリー等でゲーム機の使用（主に中学生？電源使用・Wi-Fi 使用）をいつまでもしている。また，車の出入りがあり危険。
- ・中学生の素行について，PTAが頑張ってもらいたい。

## 7月の両津っ子

各教室の扇風機をフル稼働させる暑さが続いています。子どもたちは大きく体調を崩すこともなく、学期末のまとめの学習をがんばりました。



7月12日 校外子供会



7月20日 6年生「命の授業」

## 夢創造 ナビゲーション月間

7月は、新潟県が子どもたち一人一人の夢の創造と実現に向けて取組を進めている「夢創造、ナビゲーション月間」です。昨年度、この取組の一つとして「家族との対話週間」を紹介しました。この取組は、夏季休業中に、家族みんなで子どもの生き方について一緒に考える機会をもちましようというものです。

夢創造のための取組には、「子供参観日」というものもあります。

両津小学校では、まだ学校として実施できる段階にはありませんが、「子供参観日」とは、親が子供の姿を参観する授業参観の逆バージョン、つまり、親の仕事場に子供が訪れ、職場を参観したり、親の仕事を体験したりするというものです。

職場の理解と協力が必要であることから、実施には難しさもありますが、「家族との対話」の中で、ご家族の方の仕事のやりがいや苦勞について聞かせてあげることも、自分の将来の夢を創造する上で、大変役立ちます。

- 1日（火）親善水泳大会（予備日2日）
- 7日（月）七夕鼓隊パレード
- 14日（月）学校無人化
- 15日（火）学校無人化
- 20日（日）毎月第3日曜日は「家庭の日」
- 28日（月）第2学期始業式
- 29日（火）給食開始、発育測定（高）
- 30日（水）発育測定（中）チャレンジ作品展（～9月1日正午まで）
- 31日（木）発育測定（低）



※9月1日（金）チャレンジ発表会